



美郷町江の川カヌースプリント競技場 竣工式

10月8日(火) 13:15~

美郷町は、1982年(昭和57年)「くにびき国体」でカヌー競技会場となったことをきっかけに、カヌー競技が盛んになり、また、カヌーを縁に、バリ島の自治体であるマス村と30年以上交流を続けています。

美郷町は、「2025年インターハイ」「2030年国民スポーツ大会」のカヌー競技会場として決定しています。その会場、カヌー振興の拠点となるカヌー競技場の整備を進めてきて、この度竣工します。競技場のクラブハウスは、バリ文化をモチーフとし、バリ建築の様式を取り入れた、こだわりの他に類をみないデザインです。

拠点施設の完成により、全国から多様な競技者が集まる「カヌーの町づくり」の取組みを本格化していきます。関係機関、町民の皆様をお招きし、以下のとおり竣工式を行います。ぜひ、ご取材いただきますようご案内いたします。

【美郷町江の川カヌースプリント競技場竣工式】

日程 10月8日(火) 13:15~15:15(予定)

場所 カヌーパークみさと カヌーレIMA I

(美郷町信喜141 江の川の浜原ダム上流の信喜橋近く。国道375号から信喜橋を渡りすぐ)

内容 バリモチーフ意匠お披露目(割れ門、壁画)、式典、内覧会



- ・県内唯一の加-部がある邑智中学校、今年のインターハイ2種目優勝など全国トップレベルの選手が揃う島根中央高校加-部の部室、練習場に
- ・愛称「加-パークみさと カヌーレIMA I」(ネーミングライツパートナー：今井産業株式会社様)
- ・11/2(土)~11/4(月)に、全国の小学生から一般までの選手を対象に「美郷町江の川カヌースプリント競技場竣工記念大会」を予定
(競技場イメージ)